



福山西警察署管内犯罪発生状況(令和6年12月末)

	R5	R6	増減	
	12月	12月	前年対比 件数	率
刑法犯認知件数(総数)	465	486	21	4.5
不安を感じる犯罪	221	220	-1	-0.5
自転車盗	114	100	-14	-12.3
車上ねらい	16	38	22	137.5
器物損壊	60	39	-21	-35.0
侵入強盗	0	1	1	—
侵入窃盗	19	25	6	31.6
住居侵入	5	7	2	40.0
性犯罪	7	10	3	42.9



■施錠なし □施錠あり



■施錠なし □施錠あり

～自分はだまされないと知らない!～

電話やSNSで以下の言葉が出てくれば詐欺を疑ってください。
あわててお金を用意することなく、落ち着いて、前から知っている連絡先に確認したり、家族や知人または警察へ相談してください。

★こんな言葉には注意★

- オレオレ詐欺～子や孫をかたり「トラブルになったのでお金がいる」
警察官や検察官などをかたり、「口座や健康保険証が悪用されている・カードが犯罪に使われている」など
- 還付金詐欺～役所をかたり「医療・介護保険の還付金がある」など
- 架空請求詐欺～メールで「利用料金が未払いです」と送信されてくる
パソコン画面に「ウイルスに感染した」 など
- 名義貸しトラブル詐欺～「株を購入できる権利が当たった」
「介護施設などの入居権利が当たった」
「名義貸しは犯罪だ。逮捕される」 など
- SNS型投資詐欺～「投資をすれば儲かる・確実に利益がでる」など

「ATMへ行って」「お金を送って」「誰にも話さないで」
「キャッシュカードや通帳を預かる」「暗証番号を教えて」
「お金を取りに行く」「電子マネーを買って」
「はやくして」「今日なら、今ならまだ間に合います」 など

広島県人は、放つとけん人。



ダウンロードはこちら!



iOS端末はこちら



Android端末はこちら



「減らそう犯罪」第5期
ひろしまアクション・プラン

令和3(2021)年～令和7(2025)年

運動目標

住む人 来る人 誰もが
日本一の安全安心を実感できる広島県の実現

重点項目

- 不安を感じる犯罪の抑止
- 特殊詐欺被害の抑止
- 子供・女性・高齢者等の安全確保
- インターネット利用犯罪被害の防止



減らそう犯罪

SNSを悪用した 詐欺に要注意!

SNSを悪用した詐欺事件が多発しています!

手口

① SNS型投資詐欺

SNS等を通じて、会うことなく交信を重ね、**投資すれば利益が得られる**と信じさせ、投資アプリ等に誘導、投資目的で振込を継続させながら投資金やその利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取るもの。



② SNS型ロマンス詐欺

SNS等を通じて、会うことなく交信を重ね、**恋愛感情や親近感を抱かせ**ながら、投資名目や交際の継続等の名目で金銭等をだまし取るもの。



これらの手口で、令和6年中

約33億4,000万円

の被害が発生しています!

被害に遭わないために

- 1 必ず儲かる投資はあり得ない
- 2 インターネット上の投稿や広告を安易に信用しない
- 3 連絡先がSNSのみの投資は極めて危険
- 4 振込先が個人口座は詐欺の可能性を疑う